

# 私たちは提案します! 中央循環バスと地域巡回バス

鈴鹿市民のコミバスをよくする会

多くの市民が利用できる  
新しい生活交通システムを  
地域ぐるみで作しましょう。

全国には様々な交通システム  
がつくられてきていますが、  
利用者の負担、市税の負担は、  
なるべく少ない方がいいよね。

## 高齢者の外出促進

## 医療費削減

## 元気な町づくり

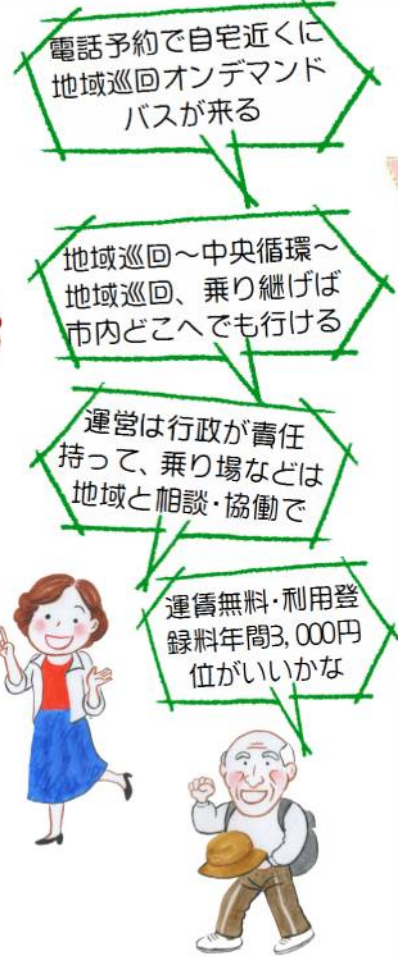
## 高齢者と交通弱者にも 住みよい街に



コミバスをよく  
する会ブログ



鈴鹿市民のコミバスをよくする会  
〒510-0234 江島本町31-36 辻井良和方  
電話 059-386-0529 FAX 059-386-0646  
＜2018年6月発行＞



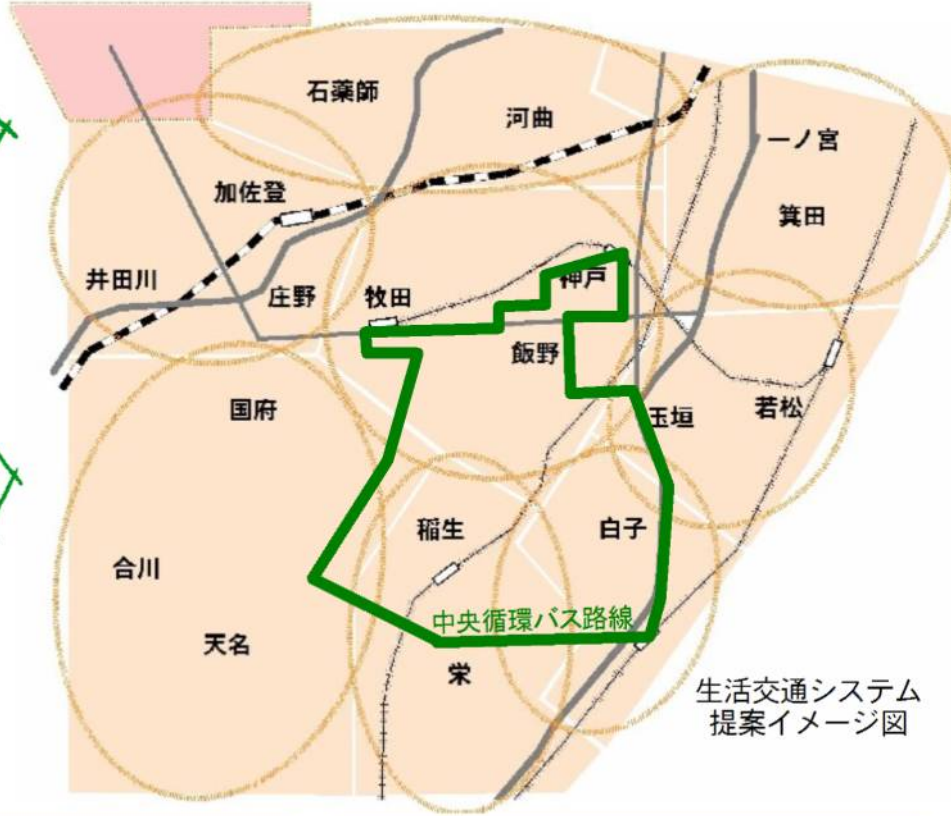
### 中央循環バス路線

白子→神戸→平田、市内  
主要施設を約1時間で  
回る環状循環バス路線



### 地域巡回 オンデマンドバス

2つ位の行政区をエリア  
として、地域内をくまなく  
走る10人乗りワゴン車  
を、電話予約式で運行



### どれくらいお金がかかるか試算しました

#### ■中央循環・地域巡回バス費用試算 (年間)

- 自主運行方式、1日9時間360日運行
- 中央循環バス マイクロバス4台  
リース代 1,440万円
- 地域巡回バス 8サークル  
ワゴン車16台 リース代 2,880万円
- 運転手賃金 6,480万円
- 燃料費 2,160万円
- オペレーター職員 16人=3,840万円
- コンビニシステム利用料 1,440万円
- 電話代など 120万円

＜総合計＞1億8,360万円

#### ■財源について (概算)

- 利用登録料年間3千円×2万人=6,000万円
- 高齢者雇用助成金 2,000万円
- 鈴鹿市から一般会計総額の0.2% 1億2千万円



三重県玉城町では、電話予約で自宅近  
くまで来る「元気バス」が走っている。

- 9人乗りワゴン車3台を、毎日運行。  
午前9時～午後5時。
- 電話予約受付 30分前から2週間先まで
- 町民は誰でも無料 (登録必要)
- 運行経費 年間約1,800万円
- 後期高齢者医療費年間1,100万円削減
- 運行主体 玉城町社会福祉協議会



元気バス動画



玉城町の元気バス 9人乗りワゴン車

## 高齢者と交通弱者のための 生活交通を考える 講演会

日時：8月24日(金)1時30分開会  
1時開場、3時半閉会予定

場所：鈴鹿市文化会館さつきプラザ

お話：可児 紀夫さん

【略歴】岐阜県生まれ、立命館大学卒業。国土交通省中部運  
輸局などを経て、現在愛知大学非常勤講師(交通運輸政策論)、  
交通権学会会員、木曾町環境審議会委員、可児市地区センター長。

参加費：無料 (お気軽におこしください)

主催：鈴鹿市民のコミバスをよくする会

切取り線

郵便はがき

5 1 3 8 7 9 0

鈴鹿局  
承認  
530

鈴鹿市西条4丁目96番地  
(鈴鹿郵便局留)

鈴鹿市民のコミバスをよくする会事務局  
谷口 茂 行

差出有効期間  
平成30年12月  
31日まで  
(切手不要)

切取り線

### あなたの意見をお聞かせ下さい

裏面のアンケートにご記入いただき、切取り線  
で切り取って、切手を貼らずに投函して下さい。  
よろしければ、お名前とご住所を記入下さい。  
コミバスをよくする会から、ニュースやご案内等  
を郵送する以外には使用しません。

|     |    |   |
|-----|----|---|
| お名前 | 年令 | 〒 |
|     |    | 才 |
| ご住所 |    |   |

# ごいっしょに 運動を進めましょう。

コミバスをよくする会のご案内

鈴鹿市民のコミバスをよくする会は、2012年1月に発足。現会員は約150名で、高齢者や交通弱者の生活交通・新しい移動手段をつくるために活動しています。ごいっしょに運動を進めましょう。入会は年会費1,000円、ニュースをお届けします。各種行事に参加できます。

このチラシに興味を持たれた方はご連絡ください。

辻井良和 TEL.059-386-0529 FAX.059-386-0646

谷口 茂 TEL.090-6610-3773 FAX.059-383-1989

主な活動は.....

- アンケート活動
- 先進地視察
- 地域懇談会の開催
- ニュースの発行
- 市長懇談
- 会員を増やす

切り取り線

## 生活交通バス・私の意見

1) 中央循環バスと地域巡回オンデマンド(予約式)バスの運行という、コミバスをよくする会の提案についてどう思われますか? ○印を

- 1, 良い提案
- 2, 他の方法も検討すべき
- 3, その他



2) 高齢化社会を迎え、高齢者と交通弱者のための移動手段の確保=生活交通バスの創設はまっただなしの課題だと考えますが、あなたのご意見をお聞かせ下さい。ご自由にお書きください。

切り取り線



## コミバスよくする会総会

コミバスをよくする会第4回総会が2018年2月21日に約70名の出席で開催されました。今回初めて末松則子市長をお招きし、ご多忙の中を参加され、ご挨拶をいただきました。

今でしょ!  
コミバス!  
市内全域に  
コミュニティバス  
地域巡回バスを走らせよう!!



## 末松則子市長と懇談

2017年12月26日、末松則子鈴鹿市長と私たち「コミバスをよくする会」代表らによる懇談の場を持つことができました。会員の思いと具体的な提案を、直接、市長に届けた有意義な懇談でした。



## 生活交通を考えるシンポジウム

2017年4月25日、鈴鹿市文化会館さつきプラザで「高齢化時代の生活交通を考えるシンポジウム」を開催し、110名の参加で熱気あふれる集まりになりました。交通ジャーナリストの鈴木文彦さんの記念講演のあと、鈴鹿市都市計画課からは、鈴鹿市の公共交通の現状と、今後市民の移動手段を確保するために全庁的に取り組んでいることなどが報告されました。



年1回、愛知、岐阜、三重の先進地の見学に行っています。三重県玉城町には2回行って学んできました。



## スーパー前でアンケート活動

2013年より、市内スーパー前や地域の集まりに出かけて、アンケート活動をすすめています。その数は約5,000になりました。



## 玉城町など先進地見学会